記者発表資料

平成２１年７月２８日
国土交通省東北地方整備局

一般国道106号都南川目道路の事業執行について

国土交通省では、直轄国道等について、昨年度末に3便益（走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少）によるB／C点検を実施し、その結果、3便益のB／Cの値が1以下となった18事業については、事業に手戻りが生じないよう、事業の執行を一時的に見合わせ、その後、コスト縮減など事業内容の見直しや3便益以外の多様な効果等の検討を行い、その結果を各地方整備局等の事業評価監視委員会でご審議をいただきました。

今般、一般国道106号都南川目道路について、事業評価監視委員会や関係地方公共団体等から事業継続が妥当との意見を頂いたことから、これを踏まえ、コスト縮減等の事業内容等の見直しを行った上で、事業を執行することとされました。

～国土交通本省で同時発表しています～

発表記者会：岩手県政記者クラブ・宮城県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　　代表　022－225－2171
道 路 部　道路調査官　　田澤（たざわ）　次雄（内線4113）
　　道路計画第一課建設専門官　十枝内（としない）　美範（内線4216）

※本記者発表資料については、ホームページに掲載しています。

東北地方整備局管内　1事業の再評価結果

再評価結果（1／2）

事　　業　　名	実施箇所	延長（km）	全体事業費（億円）<事業費の見直し後>	縮減額（億円）	事業費の見直し内容
一般国道106号　都南川目（となんかわめ）道路	岩手県	6.0	257	43	・4車線から2車線への車線数の変更

再評価結果（2／2）

事　　業　　名	実施箇所	3便益のB/C <事業費の見直し後>		その他の主な効果・役割①（ﾏﾆｭｱﾙに規定のある効果）【　】は、便益の試算値[参考]	その他の主な効果・役割②（その他の効果）【　】は、便益の試算値[参考]	再評価結果
		事業全体	残事業			
一般国道106号　都南川目（となんかわめ）道路	岩手県	1.1	1.3	・冬期の交通状況の考慮【約13.7億円】 ・災害等による通行止めの考慮【約0.3億円】 ※全体B/C:1.1 残事業B/C:1.4	・救急医療アクセス（時間短縮約15分）【約3.6億円】 ・水産業・工業等の産業振興に寄与 ・観光交流の促進を支援	見直し継続

※3便益に①の便益の試算値を加え、費用で除した場合のB/Cの値